

36 農村環境整備・省エネルギー化対策検討事業

【令和7年度予算概算決定額 13（－）百万円】

＜対策のポイント＞

アジアモンスーン地域における強靱で持続可能な農業・食料システムの構築に向け、「農村環境整備」及び農業水利施設の「省エネルギー化対策」の観点から、我が国の技術を活用した農村振興施策の展開を促進するとともに、アジアモンスーン地域における農村振興のあり方を検討します。

＜事業目標＞

アジアモンスーン地域における持続的な食料システムのモデル展開（1件以上〔令和9年度まで〕）

＜事業の内容＞

アジアモンスーン地域の農村部では、農村環境整備の遅れや農業水利施設の運転経費の増加が課題となっています。

このため、「農村環境整備」及び農業水利施設の「省エネルギー化対策」の観点から、我が国の技術を活用した農村振興施策の展開による課題解決を目指し、下記の取組を行います。

- ① 我が国が有する営農飲雑用水、農道整備等に関する技術を活用した「農村環境整備」について、現地での適用方針を検討します。
- ② 我が国で取り組んでいる農業水利施設におけるハード・ソフト両面からの省エネルギー化、小水力発電等の再生可能エネルギー導入等に関する技術を活用した「省エネルギー化対策」について、現地での実証調査を行います。
- ③ 「農村環境整備」及び農業水利施設の「省エネルギー化対策」を通じた、アジアモンスーン地域における農村振興のあり方を検討します。

事業実施期間：令和7年度～令和9年度

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

我が国の技術を活用した農村振興施策

農村環境整備



営農飲雑用水の整備



農道の整備



市場の整備

省エネルギー化対策



高効率モーターへの更新



小水力発電



太陽光発電

アジアモンスーン地域で展開

期待される効果

- ・アジアモンスーン地域の農村部が抱える社会・経済課題の解決に寄与
- ・アジアモンスーン地域における農業・農村の持続性を確保
- ・我が国が有する優れたインフラ技術・製品の海外展開を促進

【お問い合わせ先】 農村振興局設計課海外土地改良技術室（03-3595-6339）